

CBG1 Series

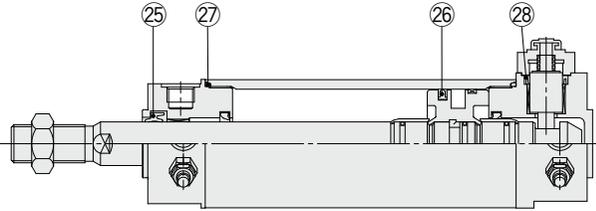
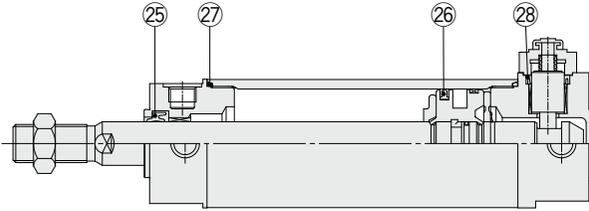
φ20, φ25, φ32, φ40
φ50, φ63, φ80, φ100

交換要領は
P.378

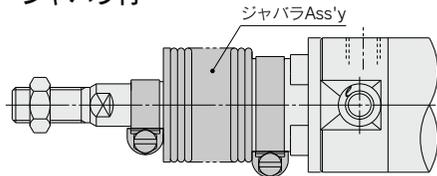
構造図

ラバークッション付ヘッド側ロック

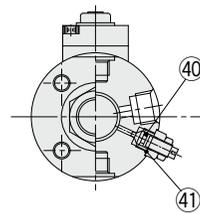
エアクッション付ヘッド側ロック



ジャバラ付



※ジャバラAss'yでの交換が可能です。
交換部品品番の詳細につきましてはP.244
をご参照ください。



※番号はホームページWEBカタログ CBG1シリーズの構造図と同じになっています。

パッキンセットリスト/ラバークッション付

番号	名称	材質	備考
25	ロッドパッキン	NBR	
26	ピストンパッキン		
27	シリンダチューブガスケット		
28	ロックピストンパッキン		

交換部品/パッキンセット/ラバークッション付

シリーズ	チューブ内径	手配番号	内容
------	--------	------	----

片側ロック付

CBG1□N ラバークッション タイプ	20	CBG1N20-PS	上記番号
	25	CBG1N25-PS	25, 26, 27, 28 のセットと グリースバック
	32	CBG1N32-PS	
	40	CBG1N40-PS	

両側ロック付

CBG1□N ラバークッション タイプ	20	CBG1N20-PS-W	上記番号
	25	CBG1N25-PS-W	25, 26, 27, 28 のセットと グリースバック
	32	CBG1N32-PS-W	
	40	CBG1N40-PS-W	

各タイプ、チューブ内径の手配番号で手配してください。
※パッキンセットにはグリースバック(10g)が付属されます。
グリースバックのみ必要な場合は下記品番にて手配してください。
グリース品番:GR-S-010(10g)

分解/交換

⚠注意

- ①ブッシュは交換しないでください。
ブッシュは圧入されていますので、交換する場合には、カバーアセンブリで交換してください。
- ②パッキンを交換する際は、新しいパッキンにグリースを塗布してから組付けてください。
グリースを塗布しないで、シリンダを動作させますとパッキンの摩耗が著しく、早期エア漏れの原因となります。

パッキンセットリスト/エアクッション付

番号	名称	材質	備考
25	ロッドパッキン	NBR	
26	ピストンパッキン		
27	シリンダチューブガスケット		
28	ロックピストンパッキン		
40	バルブパッキン		
41	バルブ押え板ガスケット		

交換部品/パッキンセット/エアクッション付

シリーズ	チューブ内径	手配番号	内容
------	--------	------	----

片側ロック付

CBG1□A エアクッション タイプ	20	CBG1A20-PS	上記番号
	25	CBG1A25-PS	25, 26, 27, 28, 40, 41のセットと グリースバック
	32	CBG1A32-PS	
	40	CBG1A40-PS	

両側ロック付

CBG1□A エアクッション タイプ	20	CBG1A20-PS-W	上記番号
	25	CBG1A25-PS-W	25, 26, 27, 28, 40, 41のセットと グリースバック
	32	CBG1A32-PS-W	
	40	CBG1A40-PS-W	

各タイプ、チューブ内径の手配番号で手配してください。
※パッキンセットにはグリースバック(10g)が付属されます。
グリースバックのみ必要な場合は下記品番にて手配してください。
グリース品番:GR-S-010(10g)

③φ50以上は分解が不可能です。

φ20~φ40の分解の際には、ヘッドカバーまたはロッドカバーの2面取の部分の一方を万力などではさみ、もう一方にスパナやモンキ等を掛けてゆるませ、カバーを外します。再度締付ける時は、取外した位置より2°位増締めしてください。(φ50以上になると大きな締付トルクで締付けていますので分解は実際上不可能です。分解が必要な際には問合せ願います。)
ロック状態での分解は、ロック部品を破損するおそれがありますので、ロックがはずれた位置での作業をお勧めします。